

「あなたらしく生きてほしい」その想いを、私たちが支えます



～北条の家～

すまいる通信

第1号

令和2年
4月15日発行



社会福祉法人 新井町南福祉会 小規模多機能型居宅介護事業所 北条
〒944-0021 新潟県妙高市大字北条585番地1
TEL: (0255) 72-2980 FAX: (0255) 72-2990
URL: <http://www.arakeihanfukushikai.or.jp>

社会福祉法人 新井町南福祉会 有料法人ホーム あっとほーむ北条 ヘルパーステーション北条
〒944-0021 新潟県妙高市大字北条585番地1
TEL: (0255) 72-3226 FAX: (0255) 72-3227
URL: <http://www.arakeihanfukushikai.or.jp>

特集

私たちが考える
認知症ケアとは？

目次

P2

・特集
私たちが考える『認知症ケア』

P3

・北条春のひな祭り

P4

・ヘルパーおすすめレシピ
・地域お知らせコーナー
・人事異動のお知らせ

この写真は「キラクフォトコンテスト」に応募し、見事月間優秀賞をいただいたものです。ステキな「すまいる」ですね！



今年度より、ほのぼの北条とあっとほーむ北条の広報誌がひとつになり、「すまいる通信」と題して皆様にお届けします。紙面構成も一新し、ご利用者やご家族様はもちろん、地域の皆様にも「すまいる」が伝わるような紙面づくりをしていきます。今後ともよろしくお願いいたします。

広報委員会



シリーズ ヘルパーおすすめレシピ

高齢の方だけでなく、どなたでも美味しくいただけます！お役立てください。

～豚肉のしゃぶしゃぶ風～

材料（1人前）

豚肉（しゃぶしゃぶ用）…90g ポン酢しょうゆ…大さじ1
小松菜…2株（90g） かつお節…1パック（2g）
酒…大さじ1



作り方

1.豚肉、小松菜は食べやすい大きさに切る。
2.耐熱皿に小松菜を入れ、その上に豚肉を広げながら重ねる。全体に酒をふりかける。
3.ふんわりとラップをかけ600wの電子レンジで3分加熱する。ポン酢しょうゆ、かつお節をかける。

豚肉はたんぱく質が豊富な食材です。小松菜の代わりに春菊やほうれん草でもおいしいですよ！

地域お知らせコーナー

北条の家のある「北条地区」を中心とした活動やお知らせを紹介します。

☆令和2年度の活動紹介☆

- ・5月・10月 『クリーンパートナー活動』
- ・6月・10月・12月 『北条地区健康茶屋』にお邪魔します！
- ・このほかにも防災訓練や介護者教室があります。詳細が決まりましたらお知らせします。

☆花壇の『スイセン』が花盛り☆

北部若水会の皆様が昨秋に植えて下さった「スイセン」が満開です。ありがとうございます。



～異動職員のお知らせ～



【お世話になりました】



笹川郁子（介護職員）
ほのぼの北条から
ほのぼの中郷へ



早津民子（介護職員）
ほのぼの北条から
みなかみの里へ



【よろしくをお願いします】



古川優子（介護職員）
ほのぼの北条へ

苦情受付

令和元年10月から令和2年3月までの間の苦情受付はございませんでした。今後もサービスの質の向上に努めてまいります。

編集後記

新しい広報誌はいかがでしょうか？ご意見や感想などありましたらお寄せください。お待ちしております。

特集

「私たちが考える『認知症ケア』とは



● 認知症になったら・・・

年齢を重ねるとともに切り離すことができないのが「認知症」です。今は65歳以上の5人に1人が認知症を発症しているとの報告も見聞します。また、認知症の原因はさまざまであり、まだ解明されていない部分も多くあるといわれています。

- ◆
- ◆
- ◆
- ◆

私たちが北条の家の職員は「自分や自分の家族が認知症になったらどうしてほしいか」の視点から認知症ケアを考えました。

「家の家事はどうなるのか？」
 「子供の世話にはなりたくない」
 「住み慣れた家にとずっと住みたい」
 「子供扱いはしてほしくない」
 「自由を奪わないでほしい」
 など活発な意見がどんどんでました。

そこから「認知症ケア目標」を導き出し、今後の私たちのケアに役立てることにしました。(下図のとおりです)



意見を出し合いました

一般的に認知症になってもすべが分からなくなるわけではありませんが、言葉で理解できなくても感情は最後まで残ると言われています。

この研修で認知症になったら受けたいケアがすなわち理想の認知症ケアということに気が付くことができました。

この目標を念頭に置き、今後の私たちの支援に役立てていきたいと考えています。

『認知症ケアの目標』

【尊厳を守る】

- 叱らない
- 指摘しない
- 否定しない
- できるだけ相手の意思を受け止める

● いつまでも「私らしく」・・・

また、その方の症状や環境に合わせて行政の福祉施策や地域資源などを組み合わせてサポートする必要性も理解することができました。

◆

◆

◆

◆

このように「認知症」をケアの側から学びを深めることができた。この目標のとおり「尊厳を守る」ことを意識しながら、これからも加齢や認知症になってもその方らしく生きることをサポートをしていきたいと思っています。

北条 春のひな祭り



♪ 灯かりを点けましょぼんぼりに
 お花をあげましょ桃の花♪
 いくつになってもお雛様には心が
 躍りますね。

北条の家でもひな祭りをお祝いしました。見るだけでは飽き足らず、お雛様になってみたり、歌を歌いひなあられをいただいたり。昼食には『ひな祭りご膳』に舌鼓を打ちました。



お雛様に変身！お似合いです



三人官女？！



職員も一緒にいただきました

3 *掲載されている写真は、ご本人又はご家族に許可をいただいております。ご厚意に感謝申し上げます。